

# シラス（白色砂質堆積物）の分析に掛かる 公設試の技能向上

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所、石川県工業試験場、鹿児島県工業技術センター、山形県工業技術センター、地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所、栃木県産業技術センター、名古屋市工業研究所、地方独立行政法人 大阪産業技術研究所、地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター、佐賀県工業技術センター

## 授与の理由

- 産業界に正確な測定データを提供しなければならない公設試にとって、専門人材の育成は共通の課題であり、本活動はその人材育成の一端を担っている。
- 本活動による公設試の技能向上は、地域でのものづくりの安定性や高度化の下支えとなり、地域企業製品の産業競争力の向上にも貢献するものである。

## 活動内容

化学分析では、試料前処理や機器操作など個人の技能が、分析結果の信頼性を左右する。分析分科会は、日々進歩する分析装置や地域産業からのニーズに対応し、化学分析の共通課題の抽出と解決策の検討、ノウハウの共有を目的とした共同研究を実施し、公設試の分析技能向上や技術の伝承に貢献した。

## 活動実績

令和4年度は、天然鉱物であるシラス（白色砂質堆積物）を試料とした共同分析を実施。公設試36機関から72名が参加し、その技能について統計的な評価を行うと共に、問題点の抽出と解決策の検討を行い、年会での解説を実施し、認定証を発行。

## 本活動によりもたらされる効果

分析担当者の技能の向上、試料前処理や分析操作に関する知見が集積されることで、公設試が地域企業に提供する、製品の機能および安全性についての分析結果の信頼性が向上する。さらに、地域産業における製品の品質の維持や向上に貢献することで、地域企業の産業競争力の強化にも貢献している。

